

内部統制制度の試行結果を踏まえた見直しについて

1 試行の状況

(1) 対象所属

26 所属において実施

①本庁（17 所属）

広報課、企画調整課、総務課、私学・県立大学振興課、行政経営企画室、事業課、
スポーツ課、自然環境保全課、生活衛生課、医療保険課、商工政策課、
女性活躍推進課、農政課、農業経営課、監理課、技術管理課、管理課

②地方機関（3 所属）

東京本部、南部流域下水道事務所、大津土木事務所

③知事以外の事務部局（6 所属）

議会事務局、教育総務課、文化財保護課、膳所高等学校、北大津養護学校、
監査委員事務局

(2) 取組結果

①所属独自取組の実施状況

12 所属・30 項目

②共通のチェック項目にかかる評価の状況

自己評価	○	△	×	計
目安となる実施状況	概ね8割以上	4割以上8割未満	4割未満	
件数	930	46	7	983
全体に占める割合	94.6%	4.7%	0.7%	100.0%

※総項目件数 1,820 件のうち「該当事務無し」の 837 件を除く。

③不適切な事務処理の発生状況

2 所属・2 件

- ・自動販売機設置に係る使用料の調定遅延
- ・在庫品交付時の交付間違い

2 試行対象所属からの意見を踏まえた見直し（主なもの）

（1）評価の目安となる職場での実施状況の追記と記載事項の簡略化

○ 評価の目安を一部改めるとともに、目安となる職場での実施状況のイメージを追記

（主な意見）

- ・ 評価の目安があいまいであり、評価の決定に苦慮した。
- ・ 係ごとに自己評価を実施した後、課内での擦り合わせに苦慮した。

○ 評価にかかる記載事項を簡略化し、所属としての取組が不十分な場合のみ改善事項を記載するよう変更

（主な意見）

- ・ 全てのチェック項目についての評価、その理由を作成することは、事務作業量が膨大になり負担が大きい。
- ・ 実施の概要について、特記すべきようなことがない項目もあり、何を記載したらいいのか苦慮した。

（2）様式の変更

○ チェックシートに所属独自の取組を予め記入できる欄を追加

（主な意見）

- ・ 既存のチェックシートや引継事項との整合をどうすべきか。このチェックシートは漠然としすぎていて、あくまで注意喚起のためのチェックシートとしての役割ではない。
- ・ 「リスク回避のためのチェック項目」欄とは別に、所属の取組を記載できる欄があると、より所属の実態に即した取組として整理しやすい。

○ 事務の根拠規定等へのアクセスを改善

（主な意見）

- ・ 「該当事務の根拠・参考」が記載されているが、実物が掲載されている場所がみつけにくい。
- ・ チェックシートは参考文書の標題のみの記載であるため、本文の検索に時間を要し活用しにくい。根拠条例や参考文書の該当部分がワンクリックで瞬時に表示され

ば活用が進むと思う。

(3) スケジュールの変更

○ 予算編成作業との時期の重複を避けるため、本庁所属の提出期限を変更

(主な意見)

- ・ 期末評価の時期を次年度当初予算の調整時期を外すだけでも、取組時間の確保という面では、大きな負担減になる。

○ 所属独自取組の設定の検討などが前年度中に行われるよう運用

(主な意見)

- ・ 所属における問題点の把握、解決策の検討に時間を要するので、相応の検討時間が必要。
- ・ 今回の試行は12月の実施のため、所属全員が事務内容の理解が進んでいる状況で検討できたが、年度初めに異動してきたばかりの職員が実施するとなると難しいのではないかと。

(参考1) 評価の目安となる職場での実施状況の追記と記載事項の簡略化

見直し前		見直し後								
<table border="1"> <tr> <td>○</td> <td>実施できている（所属での実施状況が概ね8割以上）</td> </tr> <tr> <td>△</td> <td>一部実施できていないことがある（所属での実施状況が概ね4割以上8割未満）</td> </tr> <tr> <td>×</td> <td>実施できていない（所属での実施状況が概ね4割未満）</td> </tr> </table>	○	実施できている（所属での実施状況が概ね8割以上）	△	一部実施できていないことがある（所属での実施状況が概ね4割以上8割未満）	×	実施できていない（所属での実施状況が概ね4割未満）	評価	評価の目安	職場での実施状況のイメージ	
	○	実施できている（所属での実施状況が概ね8割以上）								
	△	一部実施できていないことがある（所属での実施状況が概ね4割以上8割未満）								
	×	実施できていない（所属での実施状況が概ね4割未満）								
チェック項目に示された取組を、										
○	概ね実施できている。 （所属での実施状況が概ね8割以上）	<ul style="list-style-type: none"> ・所属内の全ての係（室）において、対象期間を通じて概ね8割以上実施できている。 ・チェック項目に基づく取組が概ね適切に行われており、事務適正化推進員等による指導の必要がほとんどない。 								
△	実施できていることの方が多い。 （所属での実施状況が概ね半分以上）	<ul style="list-style-type: none"> ・対象期間を通じて、半分以上は実施できている。 ・実施状況が概ね8割に満たない係（室）があるものの、半分以上の係（室）においては概ね8割以上実施できている。 ・チェック項目に基づく取組が適切に行われていないことがあり、事務適正化推進員等による指導が必要なことが時々ある。 								
×	実施できていないことの方が多い。 （所属での取組状況が概ね半未満）	<ul style="list-style-type: none"> ・対象期間を通じて、実施できていないことの方が多い。 ・半分以上の係（室）において実施状況が概ね8割に満たない。 ・チェック項目に基づく取組が適切に行われず、事務適正化推進員等による指導が必要なことが頻繁にある。 								
イ 実施の概要	イ 改善事項									
所属での具体的な取組状況を簡潔に記入します。 なお、△または×の場合は、併せて、今後の改善策を記入します。	評価が△または×の場合は、今後の改善事項を記入します。									

(参考2) 様式の変更

見直し前		見直し後	
リスク回避のためのチェック項目	該当事務の根拠・参考	G. リスク回避のためのチェック項目	H. 該当事務の根拠・参考
調定の漏れや遅延がないよう、進捗状況や未処理案件の確認を行っているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・財務規則 第38条 ・財務会計事務処理要領 	調定の漏れや遅延がないよう、進捗状況や未処理案件の確認を行っているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・財務規則 第38条 ・財務会計事務処理要領
二重調定とならないよう、本庁・地方機関での事務分担が明確にされ、共有しているか。	<ul style="list-style-type: none"> 「収入関係」2 ・会計事務の手引き p.25 ・H元.8.24 滋出第610号出 	二重調定とならないよう、本庁・地方機関での事務分担が明確にされ、共有しているか。	<ul style="list-style-type: none"> 領 「収入関係」2 ・会計事務の手引き p.25 ・H元.8.24 滋出第
【例：〇月（週）に1回】使用許可等と調定の処理状況との突合を行っているか。	納課長通知 「資金前渡吏員口座に発生した預金利息の収入手続きについて」	【例：〇月（週）に1回】使用許可等と調定の処理状況との突合を行っているか。	610号出納課長通知 「資金前渡吏員口座に発生した預金利息の収入手続きについて」
少なくとも年2回（2月・8月）通帳記帳を実施し、内容を複数人で確認しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・金庫等管理要領 第7 	少なくとも年2回（2月・8月）通帳記帳を実施し、内容を複数人で確認しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・金庫等管理要領第7

(参考3) スケジュールの変更

見直し前				見直し後			
4. 評価対象期間および評価時期				4. 評価対象期間および評価時期			
	評価対象期間	評価時期	所属から評価部局への 報告期限		評価対象期間	評価時期	所属から評価担当課への 報告期限
中間評価	4月～9月末日	9月	9月末日	中間評価	4月～9月	9月	9月下旬
期末評価	10月～3月末日	1月	1月末日	期末評価	10月～3月	1月	<u>本庁所属：2月上旬</u> <u>地方機関：1月下旬</u>
<p>※ 1月末に評価部局への報告を行った後、当該評価対象期間中に評価内容の修正が必要となった場合（1月時点で未実施であった項目を3月末までに実施した場合や、報告以後に不適切な事務処理が発生した場合など）は、速やかに評価の修正を申し出ることとします。</p>				<p>※ <u>1月下旬または2月上旬</u>に評価担当課への報告を行った後、当該評価対象期間中に評価内容の修正が必要となった場合（1月時点で未実施であった項目を3月末までに実施した場合や、報告以後に不適切な事務処理が発生した場合など）は、速やかに評価の修正を申し出ることとします。</p>			